

三重県のり情報

発行 三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所 三重県津市広明町323-1
Tel 059-228-1205
HP <http://www.miegyoren.or.jp/>

(海況情報)1月25日調査時点

【水温】 9.0 ~ 16.6℃。 平年より高めで推移。
【プランクトン】 南勢を中心に発生しています。今後の動向に注意。
【栄養塩量】 桑名、鈴鹿で、南勢の一部で十分量。その他で少なくなっています。

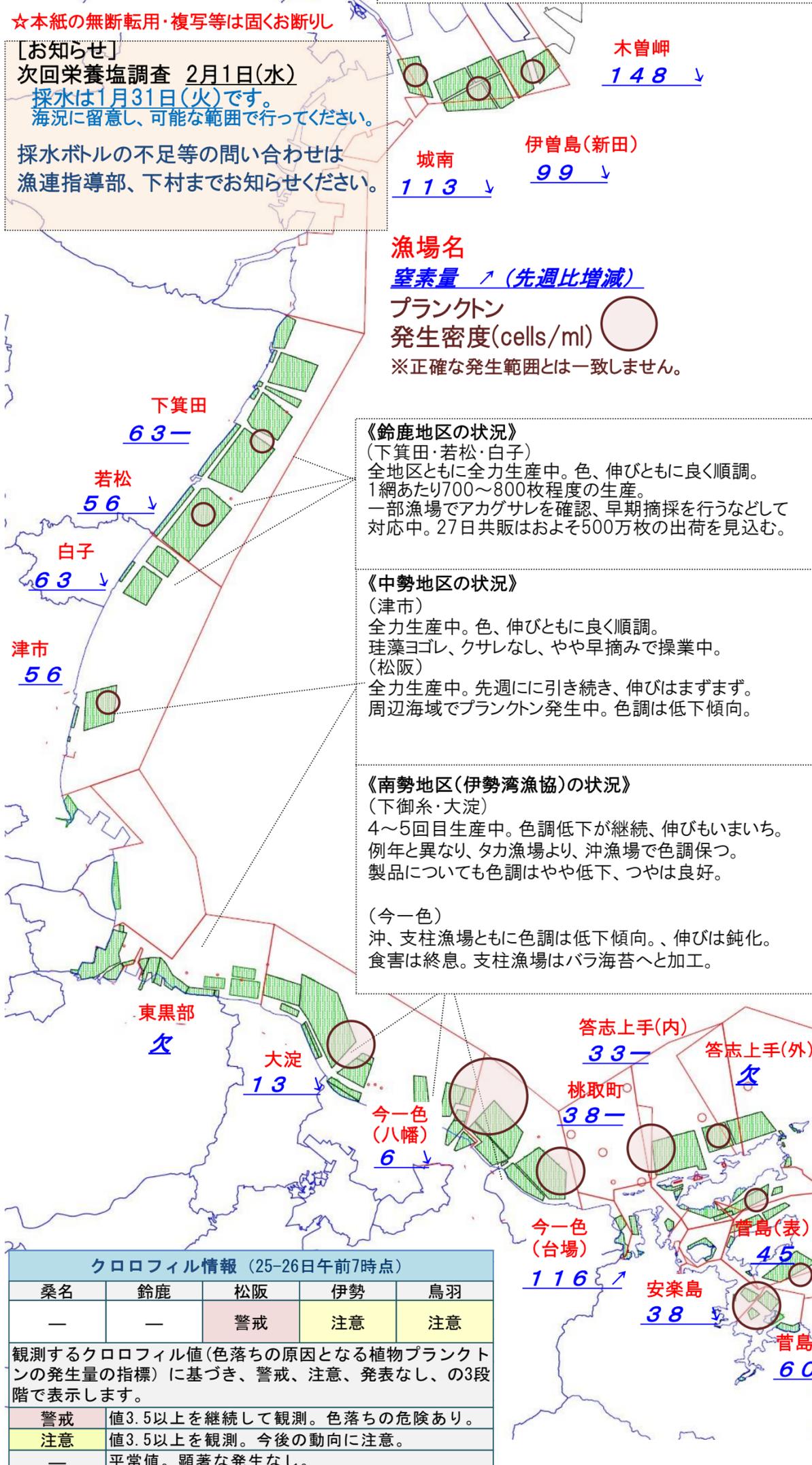
【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値(気象庁)
予測潮位 -5cm ~ +33cm 高潮位で推移しています。
今後の動向に注意して下さい。

★情報収集、普及活動、試験分析担当

<桑名~南勢明和>
津農林水産事務所水産室
(tel)059-223-5128
<南勢伊勢~鳥羽>
伊勢農林水産事務所水産室
(tel)0596-27-5189
<鳥羽>鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
<試験分析等>
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

【お知らせ】
次回栄養塩調査 2月1日(水)
採水は1月31日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。
採水ボトルの不足等の問い合わせは
漁連指導部、下村までお知らせください。



漁場名
窒素量 ↑ (先週比増減)
プランクトン
発生密度(cells/ml) ○
※正確な発生範囲とは一致しません。

《鈴鹿地区の状況》
(下箕田・若松・白子)
全地区ともに全力生産中。色、伸びともに良く順調。
1網あたり700~800枚程度の生産。
一部漁場でアカグサレを確認、早期摘採を行うなどして
対応中。27日共販はおおよそ500万枚の出荷を見込む。

《中勢地区の状況》
(津市)
全力生産中。色、伸びともに良く順調。
珪藻ヨゴレ、クサレなし、やや早摘みで操業中。
(松阪)
全力生産中。先週に引き続き、伸びはまずまず。
周辺海域でプランクトン発生中。色調は低下傾向。

《南勢地区(伊勢湾漁協)の状況》
(下御糸・大淀)
4~5回目生産中。色調低下が継続、伸びもまいち。
例年と異なり、タカ漁場より、沖漁場で色調保つ。
製品についても色調はやや低下、つやは良好。

(今一色)
沖、支柱漁場ともに色調は低下傾向、伸びは鈍化。
食害は終息。支柱漁場はバラ海苔へと加工。

《桑名地区の状況》
(伊曾島・赤須賀)
全力生産中。27日共販はおおよそ、480万枚の出荷を見込む。合わせて380kgのバラのりを出荷予定。半数ほどの漁場でアカグサレを確認。アサクサノリは26日、27日にかけて摘採予定。

海況、注意点等
全体的に栄養塩は減少傾向。
東黒部、大淀、今一色、色落ち警戒。
先週に引き続き、南勢を中心に植特
物プランクトンの発生がみられ、特に
大淀、今一色では栄養塩が極端に
少なく、なっている漁場があります。
同地区では先週以降色調低下が始
まっております。今回の時化、寒気によ
るプランクトンの解消、河川水の流入
による早期の回復を期待したいと
思っています。植物プランクトンが居座る
ような場合、顕著な色落ちへと進行す
る可能性もあり、高いクロロフィル
を観測中の東黒部、今一色、桃取で
は今後の動向に要警戒です。

高潮位継続。潮位偏差+30cm超
引き続きアカグサレ、病障害注意。
桑名、鈴鹿の一部漁場でアカグサレ
が継続しています。特に桑名支柱
漁場では干出不足が予想されます。
気象庁等の発表する潮位情報に注意
し、高張り、早期摘採等の対応を検
討して下さい。

・ 共販情報 ・
1月27日(金) 第5回汐
(出品数量)

桑名	480万枚 (伊曾島480)
鈴鹿	456万枚 (下箕田145 若松60 白子251)
中勢	40万枚 (津15 松阪25)
南勢	481万枚 (大淀307 今一色174)
鳥羽	774万枚 (桃取277 答志289 菅島208)

【合計】 2232万枚 (昨年:2138万枚)

バラのり
【合計】 5,489kg
伊曾島376 赤須賀332 下箕田4,236
今一色354 桃取191

《鳥羽地区の状況》
(桃取)
先週より、色調は回復傾向。伸びはまずまず。
珪藻ヨゴレも解消傾向。
(答志)
色調、伸びともにまずまず。ヨゴレは解消傾向。
沖漁場の方が色が良い。
(菅島)
表漁場、裏漁場ともに伸びが鈍い。
色調は低下傾向。珪藻ヨゴレが継続。

クロロフィル情報 (25-26日午前7時点)

桑名	鈴鹿	松阪	伊勢	鳥羽
—	—	警戒	注意	注意

観測するクロロフィル値(色落ちの原因となる植物プランクトンの発生量の指標)に基づき、警戒、注意、発表なし、の3段階で表示します。

警戒	値3.5以上を継続して観測。色落ちの危険あり。
注意	値3.5以上を観測。今後の動向に注意。
—	平常値。顕著な発生なし。